

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2018.4.1 ~ 4.30)

## □研究員人事 (4月1日付・新任)

副所長 鈴木 宗徳

兼任研究員 (運営委員)

進藤理香子 (経済学部教授)

岩田 美香 (現代福祉学部教授)

兼任研究員 五十嵐千尋

客員研究員 米山 忠寛

## □刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』715号 (2018年5月)

## □図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	25	11	36
受 贈	6	0	6
合 計	31	11	42

## □閲覧サービス

閲覧

開館日数 19日

閲覧者数 8名

貸出図書 7冊

コピーサービス

学外 9件 2,285枚

学内 1件 43枚

## 日 誌

4日 拡大事務会議・事務会議

『日本労働年鑑』編集会議

11日 『日本労働年鑑』編集会議

資料担当者打ち合わせ

12日 見学：原伸子 (経済学部教授) ゼミ

18日 運営委員会

議題① 2018年度の活動計画 (案)

② 運営委員会の時間調整

③ RAの承認

④ 専任研究員の共同研究員への囑託

⑤ 雑誌編集委員会委員の決定

⑥ 兼任研究員の公募について

⑦ 2018年度研究会、プロジェクト応募について

⑧ その他

『日本労働年鑑』編集会議

23日 法政大学ミュージアム開設準備委員会 (榎)

24日 100年史編纂委員会 / 100周年記念事業準備委員会

25日 『日本労働年鑑』編集会議

研究員会議

28日 月例研究会 (於：市ヶ谷キャンパス)

官田光史 (北海学園大学准教授) 「法政大学大原社会問題研究所叢書『戦時期の労働と生活』を読む」

大原社会政策研究会 (第45回) (於：市ヶ谷キャンパス)

田中聡一郎 (関東学院大学経済学部講師) 「厚生官僚のオーラルヒストリー——聞き取りの全記録にたずさわって」

大原社会問題研究所雑誌

No.718 (2018年8月号)

2018年8月1日発行

定価1,000円 (本体926円)、年間購読料12,000円

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話 042 (783) 2305

# 投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会・労働問題に関する「論文」「資料紹介」「調査報告」を募集しております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。[2017.12.20 改定]

## 投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則として 20,000字以内（図表・スペースを含む）とします。大幅に分量を超える原稿は審査の対象としません。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1ページ目は、原稿の題目に続けて本文に入り、著者名は記載しないでください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、①投稿原稿（審査用原稿）3 部、②1,000 字程度の要旨 3 部、③表題紙 3 部を送付してください。表題紙に記載する事項は、投稿原稿の①題名、②目次、③分量（図表を除く文字カウント数（スペースを含める）、図表の数）、④著者の氏名（よみがなを併記）、⑤肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑥略歴、⑦連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

【送付先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所  
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

## 投稿原稿 執筆要領

1. A 4 版の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、可能なかぎり、掲載を希望する大きさと、そのまま白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1 入れる】等と指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさと全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

### 【記載例】

榎一江 (2017) 「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号, 29-43 頁。

原伸子 (2015) 「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira (2016) “Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.